



ぽっぽ屋



輸送サービス労組 東京支部

2023.5.27
No. 088

原因究明よりも責任追及！

異線現示した理由には触れない！

異線進入した運転士への責任押し付け！



乗務員は単なる会社員ではない！
その道のプロでなければいけない！

東海道線 大船駅

異線現示&異線進入

5月23日、朝の通勤時間帯、東海道線大船駅構内にて異線現示による異線進入が発生しました。報道にもあった通り後続列車（サンライズ）が接近し、退行運転の処置ができず、貨物線を利用し30分遅れで運転を再開しま

平常時の本線上での異線現示

「聞いたことがない」

任を押し付ける会社姿勢は許すことはできません。近年、JR東日本では新人乗務員への教育不足、ベテラン乗務員の退職やシヨブローテーションという名の強制配置転換、モノ言えぬ職場風土等の影響により安全意識は大幅に低下しています。そして新たな機械や技術の導入、駅と乗務員の兼務業務によ

り今まで聞いたことのない事故や事象が発生しています。会社は今後、生活ソリューション部門に力を入れていくと多くの場で謳っていますが私たちの会社は鉄道会社であり、社員とお客さまの命が最優先です。安全軽視・利益優先の会社に声をあげて行動していかなくてはなりません。